平成30年度 エネルギー管理について(実績報告)

中期目標:27	地球環境への配慮や施設運営の効率化のために省エネルギーマネジメントを行う。
中期計画:64	亜熱帯気候特有の環境に配慮した地球温暖化対策及び省エネルギー改修を国の財政状況を 踏まえ計画的に実施し、効果を検証してその結果省エネルギー改修計画反映させる。
30年度計画:64	地球温暖化対策として、環境活動計画及び省エネルギー改修計画を立案・実施し、エネルギー量の削減に取り組む。

(1)年度計画の成果

- ①中長期計画に基づき、既存施設の空調機の高効率型への更新、照明器具を LED 照明器具へ更新等、 省エネ対策工事を実施した。
- ②各改修工事のエネルギー検証を行い、結果を施設運営部ホームページに掲載した。
- ③病院の省エネについて支援業務を外注し、省エネルギー行った。

(2) 既存施設の高効率機器等への更新(実績)

項目		更新等数量	H30 年度 削減電力量(kWh/年)	(参考)H29 年度 削減電力量(kWh/年)
1	空調機更新(総数 4000 台)	151 台	253,476	173,686
2	照明器具更新(総数 13000台)	957 台	95,700	89,200
3	変圧器更新	0 台	0	54,300
4	人感センサー設置	11 箇所	1,050	9,350
⑤	誘導灯更新	5 台	565	3,382
6	外灯更新	25 台	15,250	4,350
7	夏期一斉休業	3 日間	2,2820	29,800
削減電力量 計			▲388, 861	▲ 364, 068

(3)エネルギー消費原単位等の推移



─ 削減電力量は30年度総電力量の1.1%相当

- ・省エネ法では5年間で年平均の1%削減義務
- ・5年間の平均削減結果 エネルギー消費原単位は年平均1-0.9893 →0.0107=1.07%

※1%の削減義務に対して 1.07%→ 達成

・30年度達成の要因

常に省エネを意識した、改修工事を実践していることと 職員各自の省エネ意識が定着したことに加え、夏期 の平均気温が29年度比で 0.5℃低かったことと日照 時間が 19時間短かったこと等が考えられる。